



生月地区まちづくり運営協議会だより

第3号 [H29.5.1発行]

生月地区まちづくり

運営協議会

TEL・FAX 29-9080



平成29年4月15日、生月町中央公民館において運営委員、役員20名出席のもと運営委員会が行われました。

総会に付する議案として事業実施報告、監査報告、今年度事業計画案、予算書案などを会議しました。たくさんの意見が交わされ、全会一致で可決されました。運営委員は次の各種団体から構成されています。

運営委員会開催

- ・行政区
- ・生月婦人会
- ・生月小学校PTA
- ・生月中学校PTA
- ・生月支部民生児童委員協議会
- ・生月町体育振興会
- ・生月地区老人クラブ連合会
- ・消防団第1分団
- ・消防団第2分団
- ・生月漁業協同組合
- ・ながさき西海農業協同組合
- ・平戸市商工会生月支所
- ・社会福祉協議会生月支所
- ・平戸市生月町建設業協会
- ・生月町地域協議会
- ・学童保育生っ子クラブ
- ・交通安全指導員
- ・土地改良区

役員が変わります

役員改正に伴い生活環境部会の部会長が町田治康さんになりました。どうぞよろしくお願いいたします。



平成29年4月23日生月町中央公民館において、平戸市総務部長はじめ多数の来賓の皆様、代議員出席のもと定期総会を開催しました。

前年度事業実施報告、決算・監査報告、運営委員会でも可決された今年度の事業計画案、予算案などを全会一致で可決しました。今年1月に生月地区まちづくり運営協議会が発足し、今年度より本格的な活動を始めていく為の大事な総会となりました。



総会開催

☆ホームページ・Facebookはじめました☆



ホームページアドレス
<http://ikitsuki.org/>



生月地区まちづくり運営協議会で検索!!

お願いします

入学おめでとうございます

4月7日(金)霧雨が降る中、生月中学校の入学式が行われました。新入生は42名。真新しい制服に身を包み、はにかんだ笑顔で会場へと入りました。新1年生を迎え、全校生徒114名になります。新たな学び舎で新しい仲間と共に充実した学生生活を過ごされますようお願いしています。中学校は1967年(昭和42年)に開校。10月29日(日)には『生月中学校50周年記念式典』も開催されます。そちらの方も楽しみですね！



今年は桜が満開！



入学式当日の様子

4月10日(月)生月小学校の入学式が行われました。あいにくのお天気でしたが、20名の新1年生はニコニコ笑顔で保護者に手を引かれ登校。雨風をも吹き飛ばすいきおいの元気さで、新たな活気を与えてくれました！全校生徒120名になった生月小学校。5月14日には運動会も開催されます。皆さんも応援に出かけられてはいかがでしょうか！

☆お知らせ☆

10月1日 防災まつり開催決定！

守ろう！自分たちの手で！



ご参加ください

『地震があったらどうしよう』『火事になった時にどうやって火を消す？』『津波があったらどこに逃げよう。。。』

生月はあまり災害がありませんが、いざとなったら皆さんはどうしますか？この防災まつりを通じて、災害体験・応急処置・初期消火など色々な経験をして、『もしも』の時に備えてもらえたらと思います。多数のご参加をお待ちしております！

詳しくはまた後日お知らせします！

いさりび



このコーナーは生月の歴史・伝統文化・自然について独断と偏見で紹介するコーナーです！歴史は書き換えられるもの・・・年号、記述の相違は読者の知識でご理解ください。

記念すべき第1回は肥前国生属(いきつき)島の誕生

続日本後記に平安時代の承和6年(西暦839年)藤原常嗣は遣唐使となり、1度目は筑紫を出発して直後対馬に漂着。2度目は五島を出発したがまもなく遭難。3度目にしてようやく入唐することができた。常嗣は遭難の苦い経験から帰途には脆弱な日本船をやめ、新羅船に乗って朝鮮半島を南下し生属島に帰着した。当時は遣唐使の渡海が生命がけの難事で、日本の島へ帰着してやっと『生を属(いきをつく)』という意味で生属(いきつき)の名が登場する。後に『生月』となるが『属』の字が煩わしくなり『月』に代えたのではあるまいか。

参考文献「生月史稿」近藤儀左工門 著



※次回は名馬池月号と鯨島です！お楽しみに！

